

佐藤知事に 建設促進を要望



知事への要望活動のもよう

より趣旨を説明した後、鈴木觀光協会長、吉田河川改修地権者会長、櫛田商工会長、矢吹まちづくり促進協議会長がそれぞれ立場で要望を行いました。これに対して佐藤知事からは、

次のようなお話がありました。

県事業促進にあたり、用地買収などの協力を深謝する。

こまちダムについては、六月にもダム本体のコンクリート打設が始まり、目標としている平成十八年度には完成をさせたい。右支夏井川については、地権者の皆さんにご協力をいただきながら事業を進めているが、県内の洪水常習地帯が二年に一度床上浸水等の被害を受けていることから、これらとの兼ね合いも考慮し、一日も早く右支夏井川に入っていきたい。

県としても予算が厳しく、事業の進捗状況がスローペースにはなっているが、右支夏井川は県河川事業として高い位置づけにあるので、地権者の皆さんの協力をいただき対応していきたい。

町としても、こうした要望活動を通じて、今後も地域の皆さんの合意と協力を受けながら、建設促進を図ってまいりたいと考えておりますのでご理解とご協力をお願いします。

誰もが安心して暮らせるまちづくりをめざし
広域基幹河川改修事業「右支夏井川」生活貯水池「こまちダム」の建設促進要望
五月二十四日、町長はじめ町議会・商工会・観光協会・まちづくり促進協議会・右支夏井川河川改修谷津作地区地権者会・河川改修を考える会・こまちダム地権者会合同による要望団を結成し、広域基幹河川改修事業「右支夏井川」及び生活貯水池「こまちダム」について、県知事及び県土木部関係者に対して建設促進の要望活動を行いました。

要望にあたっては、春山町長

「右支夏井川河川改修谷津作地区地権者会」総会開催

五月十九日、谷津作地区研修センターにおいて「右支夏井川河川改修谷津作地区地権者会」の総会が開催されました。

総会では、まず吉田隆会長より「事業が思うように進まない状況ではありますが、今後少しでも進捗することを期待しております。町の発展、更には地域の発展を願ひ協力していきたい。」とあいさつがあり、町長からは「予算が厳しい中ではあるが、その確保に向け議会とともに要望を重ねていきたい旨のあいさつがありました。」

議事では、平成十五年度事業経過報告について

平成十六年度事業計画（案）について

の二議案が提出され、すべての議案について原案のとおり承認可決されました。

続いて、県中建設事務所河川砂防グループより右支夏井川河川改修事業の経過と今後の予定について説明がありました。

質疑応答では、家屋移転者が抱える住宅修繕等の問題や毎年実施している調査に対する疑問

などが寄せられました。これに対する回答として、事業の進捗には予算確保が第一であり、その確保に努めたい。また事業執行にあたっての調査の必要性を説明し、理解を求めました。



こまちダム建設 促進に向けた動き

こまちダム建設促進 協議会総会開催

五月二十一日、多目的研修会施設においてこまちダム建設促進協議会の総会が開催されました。

委嘱状交付の後、春山会長町長より昨年度は地権者の協力により本格的な事業の進捗を見た。今年度も引き続き円滑な事業の促進を図りたい旨のあいさ

つがありました。続いて、熊田県中建設事務所ダム建設部長よりこまちダムPRのため、CDを作成されたことに対する御礼を兼ねた祝辞が述べられました。

議事では、平成十五年度事業報告並びに収支決算報告、平成十六年度事業計画並びに収支予算の説明が行われ、原案のとおり承認及び可決されました。

続いて、県中建設事務所の浅野ダム建設グループ課長より今後の事業計画について説明が行われました

